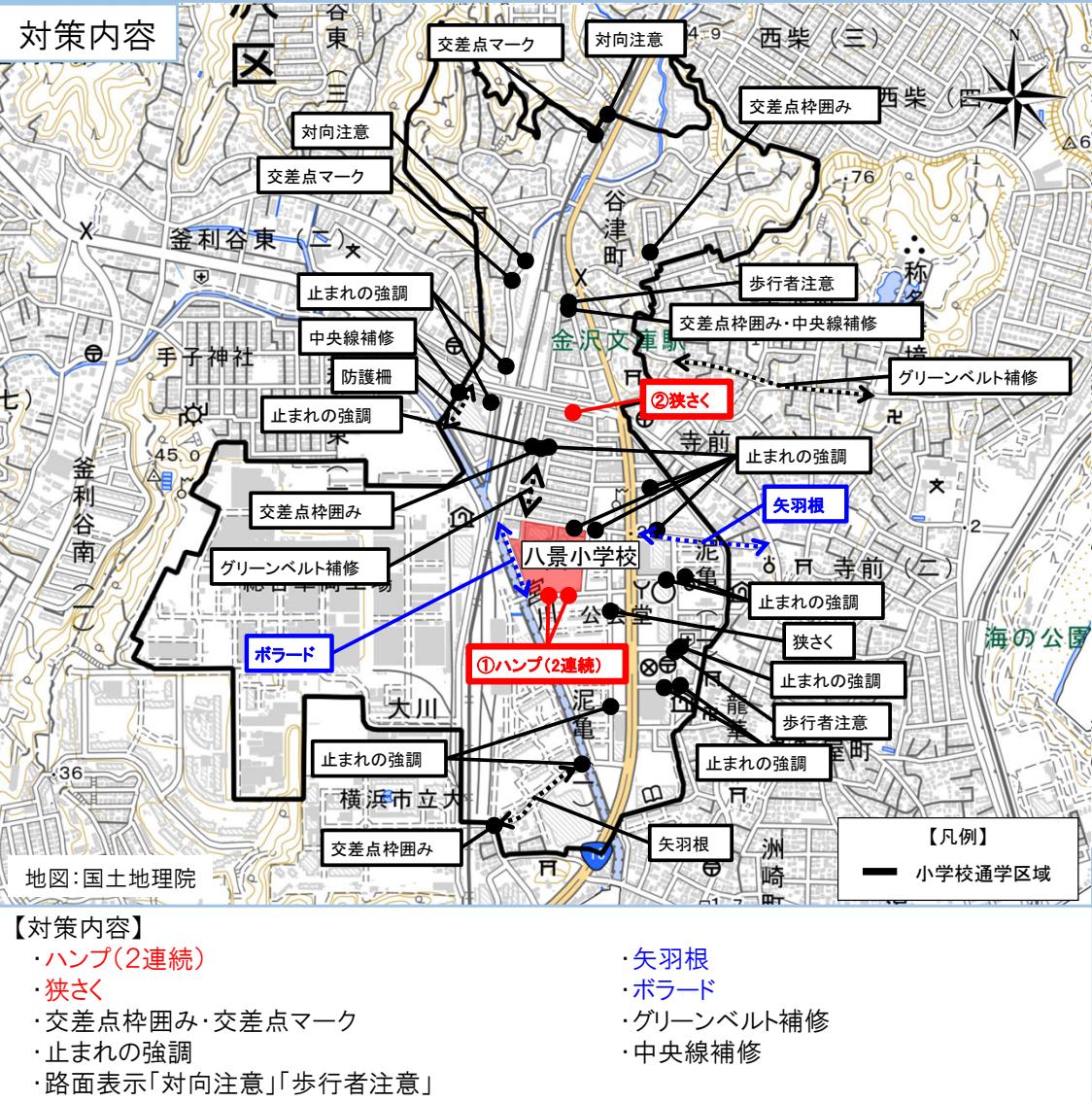
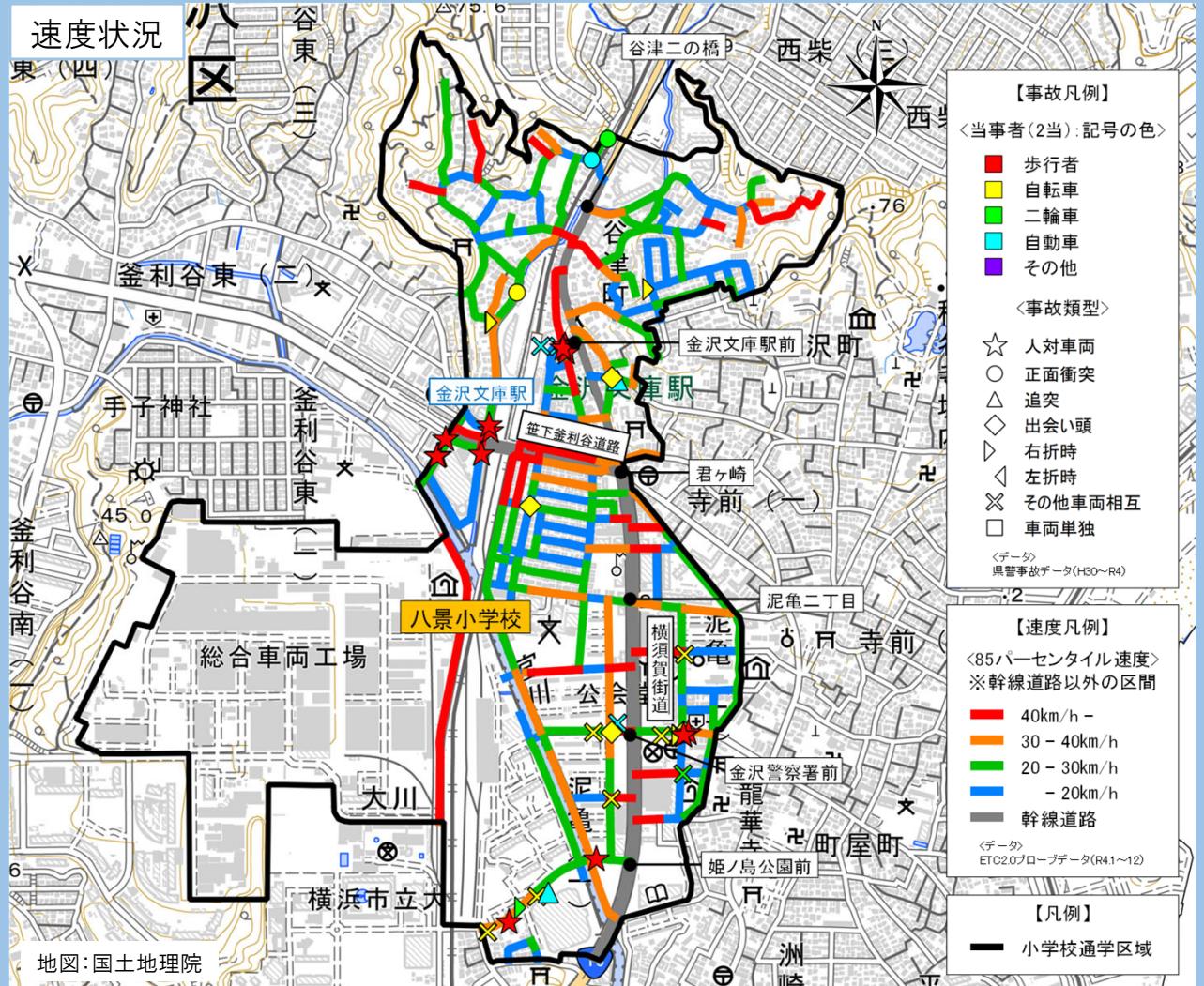


金沢区八景小学校の取組

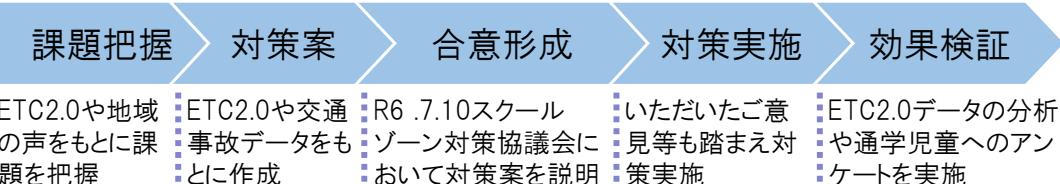
～ハード対策とソフト対策が連携した交通安全対策～

速度状況と対策内容

ETC2.0から取得した車両速度データや交通事故データを基に対策を検討し、学校や地域と協議を重ねたうえで対策を実施した。特に小学校周辺の速度が高い道路に対しては、速度抑制を目的としてハンプを設置した。また、校区全体で路面表示などを用いて注意喚起を行い、児童の登下校時の安全確保を図った。



交通安全対策取組フロー



スクールゾーン対策協議会からの主な要望

ゾーン30の規制がかかっていることも知らなかった。
 この対策を契機に区域が分かるように強調してもらいたい。

速度が高いところは、速度が出しにくくなるような対策をしてほしい。

自転車通行空間整備 (矢羽根)



ボラード整備



児童向けアンケート

Q. 工事をして、安全になったと思いますか？

■ 安全になった。
 ■ 今までと変わらない。

全学年
(回答数342名)

89.8% 10.2%

89%以上
が安全に
なったことを
実感！

小学校の横のグラウンドの所が車の速度が落ちて安全だと
思いました。

八景小学校児童（5年生）

交通安全対策をしたことで、私たちはこれまで気をつけて
いなかったことに目を向けるきっかけになりました。

八景小学校児童（6年生）

ソフト対策

金沢区 八景小学校

【対策方針】

【児童の取組】

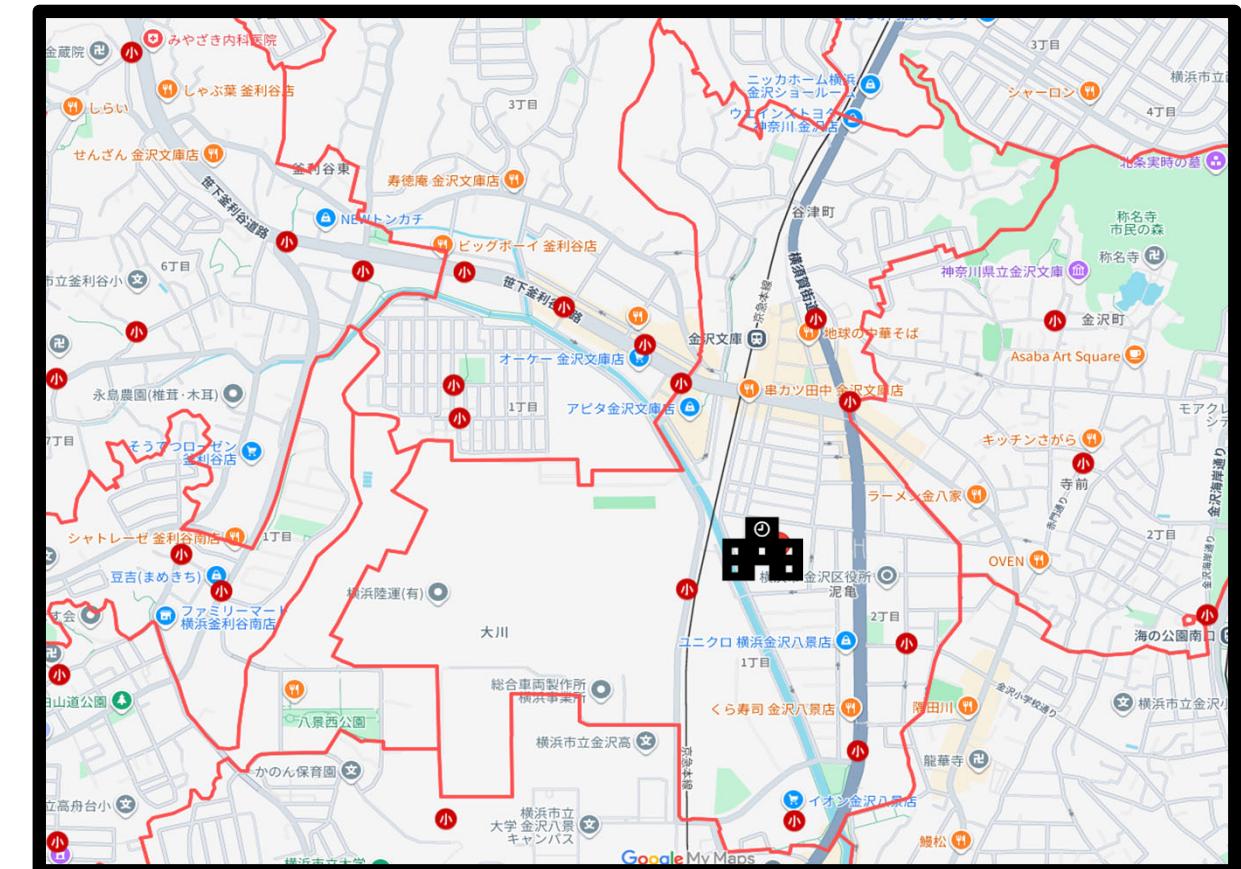
- はまっこ交通安全教室の実施する。
- 登下校について、前期のふり返りと後期のめあてを考える。
- 6年生が交通安全「のぼり旗」を作成する。
- 交通安全に関する掲示を校内掲示板で実施する。

【保護者や地域との取組】

- 朝会での見守り隊の紹介と挨拶による連携する。
- スクールゾーン対策協議会や学校運営協議会で協議する。

【こども・安全安心マップ】

引用:Googleマップ



■ 対策事例

自転車マナーアップ大会への参加



交通安全協会と金沢区が共催している大会に5、6年生の希望者が参加

【学校からのコメント】
大会の練習を通して交通安全の知識と技能を習得。県大会に出場し、表彰することで全校に安全意識が波及した

はまっこ交通安全教室

(実施日:令和6年5月23日 参加人数:127名)



道路を1人で歩くことが多くなる1年生と自転車を乗り始める4年生を対象に、交通安全協会が交通安全教室を実施

【交通安全教室の主な内容】
1年生:道路の正しい歩き方
4年生:自転車の乗り方 ほか

放課後キッズクラブ交通安全教室

(実施日:(1回目)令和6年8月19日(2回目)令和6年12月25日 参加人数:74名)



下校時間の遅く1人で帰ることが多い放課後キッズクラブの児童に向けて、委託事業者による交通安全教室を実施

【交通安全教室の主な内容】
こども・安全安心マップを基に、交通安全マップを作成するグループワーク

幼児交通安全訪問指導

(実施日:令和6年10月1日ほか3回実施 参加人数:計154名)



未就学児を対象に道路の歩き方などをパネルシアター等を用いて道路局の幼児交通安全教育指導員が実施

【訪問した園】
横浜市金沢さくら保育園、スターチャイルド金沢文庫ナーサリー、あおぞら谷津保育園、金沢八景YMCA保育園

※写真は対象園とは異なります